

## 令和元年度 鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 募集要項

### 1 研修目的

人工呼吸器を装着している障がい児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障がい児や重症心身障がい児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して生活できるよう、医療的ケア児等の支援を総合調整する人材（以下「医療的ケア児等コーディネーター」という。）を養成する。

### 2 主催

鳥取県

### 3 対象者

相談支援専門員、保健師、訪問看護師など、地域で医療的ケア児等コーディネーターの役割を担っている者又は今後担う予定のある者

### 4 定員

30名

### 5 研修内容

別紙研修カリキュラムのとおり

### 6 研修日程

	日程	時間	会場
1日目	令和元年 9月4日(水)	9:00~17:30	西部総合事務所 講堂
2日目	令和元年 9月5日(木)	9:00~17:30	まなびタウンとうはく 多目的ホール
3日目	令和元年10月1日(火)	9:00~17:30	
4日目	令和元年10月2日(水)	9:00~17:30	

※研修会場への来場にあたっては、公共交通機関の利用をお願いします。

### 7 受講料

無料

### 8 受講申込

受講希望者は、別添の受講申込書に必要事項を記入の上、**令和元年8月9日(金)までに**以下のメールアドレスに提出してください。なお、定員を超える申込みがあった場合には、申込書に記載された内容をもとに調整させていただきます。

#### 【受講申込書の提出先】

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局子ども発達支援課 担当 寺谷

電子メール [omuroa@pref.tottori.lg.jp](mailto:omuroa@pref.tottori.lg.jp) (電話 0857-26-7865)

### 9 修了証の交付

研修1日目～4日目の全課程を修了した方には修了証を交付します。

なお、地域の医療的ケアを必要とする者の支援体制の充実に資するよう、修了証の交付を受けた方の勤務する機関の情報を公表させていただきます。

### 10 参考図書等

研修内容の理解に役立つ2冊の研修テキストです。

①医療的ケア児等支援者養成研修テキスト（中央法規出版 税込3,240円）

②医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト（中央法規出版 税込2,160円）

また、厚生労働省HPで、旧研修テキストのダウンロードが可能です。

①「重症心身障害児者等支援者育成研修テキスト」（約280ページ）

②「重症心身障害児者等コーディネーター育成研修テキスト」（約90ページ）

<別紙> 研修カリキュラム

日	科目	単位	講師 (案)
1 日 目	総論	1	① 医療的ケア児等の地域生活を支えるために ② 医療的ケア児等コーディネーターに求められる資質と役割
	医療Ⅰ	1	① 障害のある子どもの成長と発達の特徴 ② 疾患の特徴 ③ 生理 (身体の恒常性維持)
	ライフステージにおける支援Ⅰ	0.5	
	福祉Ⅰ	1	① 支援の基本的な枠組み ② 福祉の制度 ③ 虐待の制度
	本人・家族の思いの理解Ⅰ	1	① 本人・家族の思い (40分) ② 在宅移行支援 (40分) ③ 療育
	ライフステージにおける支援Ⅱ	1.5	④ 教育 ⑤ 成人期
支援体制整備	1	⑥ まとめ: 医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援 各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 支援体制整備 (連携、チームづくり、資源の創出)	
2 日 目	医療Ⅱ	1	① 日常生活における支援 ・医学的理解を踏まえた介助方法の基本、呼吸障害、摂食・嚥下障害、消化管の障害、発作時の対応等 ② 救急時の状態・症状・対応
	福祉Ⅱ	1	
	医療Ⅲ	1	① 訪問看護の仕組み
	本人・家族の思いの理解Ⅱ	1	① 意思決定支援 ② ニーズアセスメント ③ ニーズの把握事例 ④ 虐待
	福祉Ⅲ	1	
	計画作成のポイント	2	① 演習に向けた計画作成のポイント
3 日 目	10月1日 演習 計画作成	7	・演習Ⅰ: 事例の掘下げ ・演習Ⅱ: 計画作成 ・演習Ⅲ: 計画の発表 ・演習Ⅳ: 模擬担当者会議のポイント ・演習Ⅴ: ライフステージの変化に伴う計画の再検討
4 日 目	10月2日 演習 事例検討	7	・演習Ⅴ: ライフステージの変化に伴う計画の再検討 ・演習Ⅵ: 計画作成 ・演習Ⅶ: 発表 ・演習Ⅷ: 模擬担当者会議 ・演習Ⅸ: 意見交換、研修振り返り (視点: 医療・福祉・教育の連携、地域資源創出、支援チームづくり、支援体制整備)

※ 1日目、2日目のカリキュラムの科目の実施順序は、都合により変更となる可能性があります